

よくあるご質問 皆様から多く寄せられるご質問に対する回答を掲載しています。

Q. FREX INFOについて教えてください。

FREX INFOは、インターネットメールの環境さえあれば導入が可能です。専任のオペレーションスタッフが設置する事なく、本ソフトウェアの設置のみで、セキュリティが万全に保たれたフルオートメーションのデータ通信を実現します。

Q. FREX INFOは具体的にどのように使用するのですか？

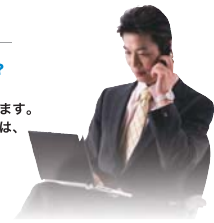
お客様がお持ちの業務システム内のプログラムがモジュール(DLL)をコールする事によって、データ通信を行います。ファイヤーウォールの設定を変更せずに、自動で業務システム間のデータリンクを可能にします。

Q. 注文から導入までの期間はどのくらいですか？

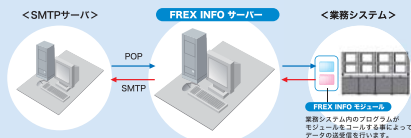
お申し込み(ご契約)頂いた日より、約1週間程度で設置が可能です。

Q. 設置作業をお願いできますか？

弊社スタッフが直接お伺いしてインストール及び設定作業を行います。詳しいサポート内容につきましては、直接お問い合わせ下さい。



FREX INFO 処理フロー



FREX INFO サーバー

FREX INFOサーバーではデータの送受信、専用ファイル変換・分割・結合処理、送受信の監視やデータの監視・管理等を行います。

業務システム

FREX INFO モジュール

業務システム内のプログラムがモジュールをコールする事によってデータの送受信を行います。

- 受信系(CSR) データ受信
- 送信系(CSS) データ送信

FREX INFO マネージャー

FREX INFOマネージャーは、FREX INFOの管理を行うソフトです。メールの送受信履歴の管理やアドレス設定・基本設定を行います。

FREX INFO 対応メール機能

【メール受信】 POP (APOP・IMAP4は対応しておりません。SSLにも対応しておりません。)
 【メール送信】 SMTP-AUTH (CRAM-MD5 PLAIN LOGIN) POPbeforeSMTP サブミッションポート(SSLには対応しておりません。)

FREX INFO 標準価格

1ライセンス 600,000円 (消費税別)
 消費税込：630,000円
※2ライセンスよりのご契約となります。

FREX INFO 動作環境

FREX INFO サーバー・マネージャー	
対応OS	Windows Server 2003 R2 以降
コンピュータ本体	Intel Pentium4 2GHz以上を推奨
メモリ容量	1GB 以上を推奨
ハードディスク容量	500MB以上の空き容量必須 (データを蓄積する分の容量が必要)
対応サーバソフトウェア	・ .NET Framework Version 2.0 ・ Internet Information Services 5.0, 6.0

FREX INFO モジュール	
対応OS	・ WindowsXP Professional ・ Windows Vista Business
コンピュータ本体	Intel Pentium4 1.8GHz以上を推奨
メモリ容量	512MB以上推奨
開発言語	・ Visual Basic 6.0 ・ Visual Basic 2005 ・ .NET Framework 2.0

FREX INFO ウェブサイト
<http://www.frexinfo.jp>

FREX INFO に関するお問い合わせは
03-3940-3151

受付時間：9:00~17:00 (土、日、祝祭日、休業日は除きます。)
※FREX INFO(フレックスインフォ)は中越エンジニアリング株式会社の登録商標 (出願済み)です。
 ※詳しい内容、規約、条件などはお客様が弊社にお問い合わせください。
 ※本カタログに掲載されているシステム名、製品名、社名などは各社の商標および登録商標です。
 ※仕様は予告なく変更する場合がございます。(2008年10月現在)

お問い合わせ・ご用命は…

開発・販売元

システムの未来を見つめ、技術で応える
中越エンジニアリング株式会社
 〒114-0023 東京都北区滝野川7-18-1
 TEL: 03-3940-3151(代表) FAX: 03-3916-2582
 ホームページ: <http://www.ceng.co.jp>



SMTPデータ転送システム **フレックス インフォ**

ファイヤーウォールを超えて、安全なデータ通信

FREX INFO



既存のネットワークセキュリティを保ったまま、データ通信を自動化!

FREX INFOは、ファイヤーウォールの設定変更をせずに、自動で業務システム間のデータリンクを可能にします。

Point
1

新しいネットワーク構築の必要がありません。

FREX INFO(フレックス インフォ)のデータ通信は、今お使い頂いているインターネットメールの通信を利用して行われます。専用のネットワーク構築を行う必要がありません。

Point
2

海外などの離れた拠点でも同様に通信が行えます。

インターネットメールをご利用の環境であれば国内・海外を問わず、FREX INFO(フレックス インフォ)の設置のみでどこでもデータ通信を行う事ができます。
※ソフトウェアをインストールするサーバーが必要になります。



Point
4

高額な設備投資や構築費用の心配がありません。

従来では人を介さなければ出来なかったデータ通信の確認作業も、フルオートメーションで行われるため、人為的コストを大幅に削減できます。

Point
5

セキュリティが保たれています。

FREX INFO(フレックス インフォ)は、パスワードを設定する事により暗号化されます。データの読取は、本システムしか行う事が出来ません。

Point
3

既存のネットワークセキュリティに影響を与えません。

FREX INFO(フレックス インフォ)は、ファイヤーウォールなどのネットワークセキュリティに穴を開ける事なく、データ通信を行う事が可能です。

MAX
100
MB

MAX
50
送受信

MAX
50
受信設定

データの最大転送容量は100MB。

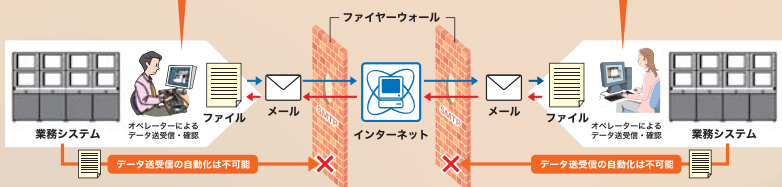
最大50の送受信先に拡張する事ができます。

※データは4MB毎の専用ファイルに、変換・分割され、メールにて送信されます。

従来はデータ送受信には人為的オペレーションが必要でした・・・

業務システム間のデータ通信は、ファイヤーウォール等のセキュリティ制限のために、その都度ポートに穴を開ける作業を行わなくてはなりません。また、双方のオペレーターがデータ送受信の操作・確認作業を行うために、コストや時間も大幅にかかってしまいます。

ポートに穴を開けなければ、データ送受信の自動化は不可能でした。



Frex Info
自動化!

ネットワークセキュリティに干渉せず、しかも自動で!

フレックス インフォは、今お使い頂いているインターネットメールの通信を利用してデータを送るため、ファイヤーウォールに穴を開ける事なく、自動で確実なデータ送受信が可能となりました。ファイルは専用分割ファイルに変換されて送信されるため、データが改ざんされる心配がありません。

ポートのセキュリティは保ったまま、自動で安全・確実なデータ送受信を実現!

